

# 発音が悪くても通じる英語を話す 3つの方法

【外国で生活するだけでは英語は話せない】

戸田翻訳サービス

戸田亮

(<http://www.todahon-english.com/profile/>)

【警告】本内容は著作物です。一切の転載・公開を硬く禁じます。

## ■ 著作権について

「発音が悪くても通じる英語を話す3つの方法」(以下本マニュアル)は著作権法で保護されている著作物です。本マニュアルの使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

本マニュアルの著作権は戸田亮に属します。

著作権者の許可を得ずして、本マニュアル(付録、特典含)の一部または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、ビデオ、CD、DVD、テープレコーダなどの電子メディア、インターネットサーバ等)により複製、転載することを禁じます。

## ■ 使用承諾許可書

本契約は、あなたと戸田亮との契約となります。

本マニュアルの開封を持って、あなたは本契約に同意したとみなされます。

本契約とは以下の通りです。

### 第1条 使用目的

本契約では、本マニュアルに含まれる情報をあなたが非独占的に使用する権利を承諾するものです。

### 第2条 一般公開の禁止

本マニュアルに含まれる情報は、著作権法によって保護され、また秘匿性の高い内容であることを踏まえ、あなたはその戸田亮との書面による事前許可を得ずして出版及び電子メディア等の配信により、一般公開並びに転売してはならないものとします。

### 第3条 契約解除

あなたが本契約に違反した場合には、戸田亮は何の通告もなく、この使用承諾契約を解除することができるものとします。

### 第4条 損害賠償

あなたが本契約第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、直ちに戸田亮に対して、違反金として違反件数と販売価格を乗じた金額の10倍の金額を支払うものとします。またインターネット等で公開した場合には、一律500万円を支払うものとします。

### 第5条 その他

本マニュアルはあなたが行う事業における収益増加を目的としておりますが、期待通りの収益が見込めず万一損害が生じた場合においても、戸田亮は責任を負わないものとします。

---

## 目次

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| ■はじめに.....                          | 4  |
| ■このレポートについて.....                    | 7  |
| ■3か月で英語ペラペラ?.....                   | 8  |
| ■外国で1年間生活したら、アホでも英語ができるようになるか?..... | 10 |
| ■数か月で英語が話せるようになる(No.1).....         | 12 |
| ■数か月で英語が話せるようになる(No.2).....         | 15 |
| ■ドイツ人もビックリ!!の英語.....                | 18 |
| ■「英語のシャワーで英語ペラペラ」って本当?.....         | 20 |
| ■ちょっと休憩.....                        | 22 |
| ■発音が悪くても通じる英語を話す方法(No.1).....       | 26 |
| ■発音が悪くても通じる英語を話す方法(No.2).....       | 27 |
| ■発音が悪くても通じる英語を話す方法(No.3).....       | 29 |
| ■おわりに.....                          | 31 |
| ■ところで.....戸田からお願い【重要】.....          | 31 |
| ■留学不要!!日本にいながら英語を身に付ける.....         | 34 |
| ■著者について.....                        | 35 |
| ■お問い合わせ.....                        | 37 |
| ■免責事項.....                          | 38 |

## ■はじめに

こんにちは。戸田亮(あきら)と申します。



無料レポート「発音が悪くても通じる英語を話す 3 つの方法」をダウンロードいただき、ありがとうございます。

私は大阪で翻訳事務所を運営しながら、大人が英語を効果的に習得する方法を紹介しています。また、英語学習で悩んでいる方の相談にも応じています(無料)。

主な活動を以下に紹介します。

## ■戸田翻訳サービスの運営

(<http://todahon.com/>)

主に機械・IT 技術に関する文書の英語と日本語の翻訳業務をうけたまわります。文書の種類は、特許明細書・取扱説明書・Web サイト・書籍などです。

## ■メールマガジンの配信

『英語のままで英語を理解！ネイティブ回路の作り方』

(<http://www.todahon-english.com/freebooks/vocab/>)

効率的に英語を習得するための勉強方法、モチベーションを維持する方法、英語習得までの期間を短くする方法など、英語習得に役に立つ情報を配信しています。

## 『王道の英語学習』

(<http://todahon.com/studyingjapan.aspx>)

昔から誰もが認める効果的な英語の学習法を全 8 回のメール講座で紹介します。受験英語ではない使える英語を効率的に身に付ける方法を知りたい方は受講してください。

## 『留学不要！！日本にいながら英語を身に付ける』

(<http://todahon.com/studyingjapan.aspx>)

英語習得の王道ともいふべき、昔から誰もが効果ありと認める学習法を紹介しています。「1 日 30 分の勉強でペラペラになる」とか「聞き流すだけで英語が口から飛び出す」というような魔法の勉強法ではありません。実証済みの確実に効果がある方法ばかりを紹介しています。通常は 12,800 円で販売していますが、メルマガを購読すると無料で読むことができます。

## 『また誤訳か！！誤訳されない日本語を書く方法』

(<http://todahon.com/registermailmagazine.aspx>)

長年、翻訳にたずさわってきた戸田が見つけた、誤解されない日本語・誤訳されない日本語を書く秘訣を紹介しています。

仕事などで文章を書く機会のある人であれば、誰でも役に立つ内容になっています。

## ■ブログ


### 【社会人の英語習得を支援】使える英語を短期間に身に付ける

(<http://ameblo.jp/todaa01/>)

メールマガジンのバックナンバーと日記を公開しています。過去の記事を読みたい方はどうぞ。

## ■Twitter (Toda\_A)

ブログの更新などをお知らせします。



■ Mixi (hogaraka)

ときどき、たわいない日記を書いております。時間のある人はどうぞ。

それでは、このレポートが、あなたのお役に立つことをお祈りしています。

## ■このレポートについて

このレポートは、メールマガジン『英語のままで英語を理解！ネイティブ回路の作り方』(<http://www.todahon-english.com/freebooks/vocab/>)で配信した内容に加筆してまとめたものです。

このため、以前からメルマガをお読みいただいている方にとっては、「これ前にも読んだぞ。」という内容になるかもしれません。

しかし、長年、英語学習と英語教育にたずさわってきた戸田が重要と判断した内容だけを厳選して紹介しています。

以前にメルマガで読まれた方も、もう一度お読みになることをお勧めします。

きっと、以前は気付かなかった気付きがあるものと思います。

### ■3 か月で英語ペラペラ?

英語を数ヶ月という短い期間で身に付ける方法があります。  
おおげさな話ではなく、本当にできる方法です。

英語を短期間で身に付けるには、身に付ける分野を  
できるだけ狭くしぼり込むことです。

たとえば、「簡単な日常会話くらいできるようになりたい」という人が  
いますが、そんな考え方では英語は身に付きません。

「簡単な日常会話」って何のことなのか分かりませんよね。範囲があいまいすぎます。

もっともっと狭い分野にしぼり込まなければなりません。

たとえば、

「野球のことなら何でも話せるようになりたい」

とか、

「海外の取引先を相手に、取引先について話せるようになりたい」

のように範囲を狭くします。

「簡単な会話もできないのに、貿易のことを話せるはずがないじゃないか！」  
と思うかもしれませんが、それは違います。

あなたに必要な分野・好きな分野にしぼることで、余計なことを勉強する時間を節約  
できるのです。

また、あなたの興味のあることを勉強するのだから、おもしろくない問題集をやるのに  
くらべて、モチベーションが格段にアップします。

だいたい、仕事のために英語を身に付けたい人なら、道案内の方法や、レストランで



注文する方法なんかできなくてもいいですよ。

そんなことを覚えるのに時間を使うのはムダです。

もっと、あなたに必要なことを勉強するために時間を使うことをお勧めします。

### 単語を覚えるのが苦手な方へ・・・

英語の勉強がイヤになる一番の原因は、たくさんの単語を覚えなければならないことではないでしょうか？

戸田は小学6年生のときに学習塾で英語の授業を受けていました。その授業の内容というのは、なんと「ひたすら単語を覚えるだけ」でした。

実は、アルファベットもまともに覚えていなかったのに、ノートに何度も何度も英単語を書いて暗記させられました。

しかも、単語 10 語ごとにテストがあって、不合格になるとゲンコツです。

「英語というのは厳しいものだな」と感じたものです。

しかし、今はもっと簡単に単語を覚えられる方法があります。しかも英会話のときにも使えるように単語が覚えられます。

詳しくは、以下のレポートで紹介していますので読んでください。

<http://www.todahon-english.com/freeoffers/mastervocab2/>

■外国で1年間生活したら、アホでも英語ができるようになるか？

「外国で1年間生活したら、アホでも英語ができるようになる」

というのは私の中学校の先生が言った言葉です。

多くの人が、この言葉を信じています。

でも、真実は違います。

残念ながら、1年間を海外ですごしただけでは英語ができるようにはなりません。

もちろん、朝から晩まで英語で生活をしながら、しっかり勉強をすればかなり上達します。

でも、ワーキングホリデーや語学留学で1年間だけ海外に行ったくらいでは、ほとんどの人は、かたことの英語ができるようになる程度です。

先日、メジャーリーグの松井選手が震災に関するメッセージを英語で話しているところが放送されていました。

ほんの数分の放送を見ただけで判断するので間違っているかもしれませんが、松井選手の英語力はというと、おそらく「ぜんぜんダメ」だと思います。

まるでカタカナで書かれた台本を読み上げているような印象でした。

たぶん、まったくしゃべれないのではないかと思います（間違っていたらゴメンなさい）。

松井選手は野球選手なので英語を勉強する時間があれば野球の練習をした方がいいと戸田は考えています。

だから、松井選手の英語がまずくても、松井選手の評価はまったく下がるものではないと思います。

それでは何が言いたいかというと、住む場所を日本から外国に変えたり、外国人が大勢いるところで生活したりするだけでは、英語は身に付かないということです。

大人になってから英語を身に付けるには、積極的に勉強する必要があります。住む場所を変えても、積極的に勉強しなければ英語は身に付きません。

しかし、正しく勉強すれば、日本にいながら英語を身に付けることもできます。

もちろん、あなたもできます。

## ■数か月で英語が話せるようになる(No.1)

英語が話せるようになるまでの期間というのは、人によって大きな違いがあるようです。

ほとんどの人は、何年も英語を勉強しながら、ぜんぜん英語を話すことができません。

しかし、ほんの数か月で英語が話せるようになる人もいます。

いったい、何が違うのでしょうか？

いつまで経っても英語が話せない人と、数か月で英語が話せるようになる人の違いは、才能や年齢ではありません。

才能でも年齢でもないとする、いったい何が違うのでしょうか？

それは、「英語(外国語)を習得するコツを知っているかどうか」と「目的意識」です。

今回は、英語を習得するコツについてお話します。

私たちは、中学と高校で英語を勉強しますが、ほとんどの中学や高校の先生は英語を話せません。

中学や高校の先生は、試験で点数を取るための勉強をして先生になったので、英語でコミュニケーションをとる方法は知らないのです。

英会話スクールなどの外国人の先生は英語を話せますが、英会話講師のほとんどは外国語を勉強して身に付けた経験がありません。

さらに、帰国子女の人たちは英語も日本語も話せますが、帰国子女の人たちは、英語と日本語を勉強して身に付けたのではなく、子供のころから自然に身に付けたため、外国語を勉強して身に付けた経験がありません。

つまり、中学や高校の先生も、英会話学校の先生も、帰国子女の人たちも、大人になってから英語を勉強して身に付けるためのコツを知りません。

この「コツ」を知っているのは、大人になってから英語を勉強して身に付けた人たちだけです。

私も、大人になってから英語を勉強して身に付けた人の一人です。

あなたが英語を話せるようになりたいと思うのなら、この「コツ」を知ることが一番の近道です。

その「コツ」の一つは、イメージの力を最大限に使うことです。

あなたが英語を勉強するときは、たくさんの文字が書かれた教材やリスニング CD を使っているはずですが。

文字が書かれた教材で勉強するときには、イメージの力はまったく使う必要がありません。

ただ、文字を文字として理解しようとしているだけです。

また、リスニング教材を聴いているときにも、ほとんどイメージの力をつかっていないはずですが。

英語の単語を聞き取ることにばかり集中しているからです。

英語を話せるようになるために必要なのは、本の教材や CD の教材ではほとんど使わない「イメージの力」なのです。

「イメージの力」を使うというのは、自分が実際に外国人と会話しているところを想像しながら、英語を話す練習をするということです。

英語を文字として暗記するのではなく、実際に使っている場面を鮮明に想像しながら練習するということです。

スポーツの世界では、これを「イメージトレーニング」と言います。

「イメージトレーニング」という言葉は、あなたも聞いたことがあるはずです。

「イメージの力」を使わない勉強方法、つまり中学や高校でしてきた勉強方法では、いくら英語を勉強しても、英語を使えるようにはなりません。

試験の点数が上がるだけです。

英語の教材の中には、挿絵がたくさん掲載されていて、読者にできるだけ実際の場면을想像するように、うながしている教材もあります。

しかし、他人が考えた場면을絵で見ただけでは効果は少ないでしょう。

大きな効果を期待するには、英語を話している場면을自分の頭で想像して練習するのが効果的です。

ひょっとしたら、あなたは、「イメージの力」を使ってみろと言われても半信半疑かもしれません。

また、なんだか幼稚なイメージを持たれるかもしれません。

しかし、間違いなく効果があります。

最初は抵抗があるかもしれませんが、一度試されることをお勧めします。

## ■数か月で英語が話せるようになる(No.2)

前は、英語(外国語)を習得するには、英語を習得するための「コツ」と「目的意識」が必要ということを伝え、「コツ」について詳しくお話ししました。

次は、「目的意識」についてお話しします。

目的意識というのは、あなたが何のために英語を身に付けたいかということです。

以前にもお話ししましたが、「英語を話せるようになりたい」というのでは、目的としては十分ではありません。

何をしたいのか、はっきりしていないからです。

私も、英語を勉強し始めたころは「英語を話せるようになりたい」と、ぼんやりと考えていました。

しかし、いつまで経っても英語は身に付きませんでした。

今なら、英語が身に付かなかった理由がはっきりと分かります。

以前は、とにかく、たくさん勉強したら、勉強しただけ英語が上達すると思っていました。

いろいろな教材を試したり、ネイティブの個人レッスンを受けたりしましたが、あまり効果は感じられませんでした。

当時の私は、「日常的な会話ができるようになってから、ビジネスなどの専門的な会話ができるように練習する」のが正しい順序だと信じていました。

基礎的なことを身に付けてから専門的な分野に進む、というのが正しい順序に思えたのです。

しかし、日常会話ができる日は、なかなかやってきませんでした。

「日常会話」では、範囲が広すぎて何を身に付けたらいいのか明確さがなかったからです。

よく考えてみると当然ですね。

「日常会話」といっても、話す相手によって話の内容は変わるし、相手と自分の関係によって話し方も変わります。

たとえば、会社の上司と話すことと家族と話すことでは、話の内容も話し方もぜんぜん違うはずです。

勉強する内容が広ければ広いほど、覚えることが多くなるので英語の上達は遅くなります。

だから、目的は、できるだけ具体的に決める必要があります。

あなたが英語を身に付けたい理由は何ですか？

- ・仕事で英語を活かしてキャリアアップしたい。
- ・留学をしたいので、準備のためにできるだけ英語力を付けたい。
- ・プロの通訳者になりたい。
- ・高校や大学の受験勉強。
- ・TOEIC で高得点を取りたい。
- ・海外旅行を自由に楽しみたい。

など、人それぞれだと思います。

できるだけ具体的な目的を決めましょう。

具体的な目的を決めておくことで、ムダな勉強をする必要がなくなります。



たとえば、海外旅行を自由に楽しむのが英語を学ぶ目的なら、  
発音の練習にあまり時間を使う必要はありません。

少しくらい発音が悪くても言葉は通じるからです。

発音の練習はそこそこにしておいて、その時間を買物やホテル、  
タクシーでの会話の練習に使った方が、短期間に役に立つ英語が身に付きます。

しかし、通訳者になりたい人なら発音の練習にも時間を費やす必要があります。

このように、目的をはっきりと決めることで勉強の内容が変わってきますし、  
英語を勉強する「やる気」もぜんぜん違ってきます。

## ■ドイツ人もビックリ！！の英語

翻訳の仕事をしていると、ヨーロッパの人の英語に苦しめられることがよくあります。

最初に読んだときに、「なんだこりゃ？」と頭が「？」だらけになり、その後、何回読み直しても分かったような分からないような感じです。

流し読みするだけなら読み飛ばしても問題ないのですが、日本語の文章に翻訳しなければならないので、何とか意味を理解しなければなりません。

「ヨーロッパの人はみんな英語ペラペラ。」

というふうに信じている人が多いようですが、どうやらそれは間違いのようです。

翻訳の仕事をしていると、ドイツ人が書いた英語を日本語に訳す仕事がよくあります。

英語とドイツ語は、同じようなアルファベットを使っているし、文法も単語も似たところがあるから、ドイツ人にとって英語はそれほど難しくないんだと思います。

でも、ドイツ人が英語ペラペラというのは言い過ぎと思いますよ。

戸田がアメリカにいたときにも、英語を話すドイツ人を見かけることはよくありました。

たしかに、彼らは英語をペラペラと話しているように見えますが、よく聞いてみると、ひどいドイツ語のアクセントで変な英語を話していたりします。

はっきり言いますと、ドイツ人の英語は何が言いたいのか分からないことが多いです。

会話のときには、変な英語で話をされてもだいたい意味は分かりますが、  
変な文章を書かれると、本当に「？」になってしまいます。

彼らは、英語が母国語の人なら使わないような単語や表現を平気で使いますし、  
文法もドイツ語文法(たぶん)が英語の中で使われていたりします。

前後関係などから何を言いたいのかを想像しますが、ひどい英語が多いです。

僕たち日本人も、プロの通訳にでもなるのでないなら、  
発音や文法なんかそんなに気にすることはないんですね。

ドイツ人なんか変な英語でもどうどうと話しているんですから。

■「英語のシャワーで英語ペラペラ」って本当？

英語のオーディオを聞き流しているだけで英語が身に付くというフレコミの教材がありますよね。

テレビや雑誌で宣伝しているので、一度は見たことがあるのではないかと思います。

この手の教材は、かなり昔からありますが、本当に聞き流しているだけで英語が身に付くと思いますか？

本当に聞き流しているだけで英語が身に付くならラクチンでいいのですが、残念ながら、そんなことは絶対にムリです。

どうして聞き流すだけで英語が身に付くなどという理屈が生まれてきたのか不思議ですよ。

レポートに書いたことがあるので、もうご存じかもしれませんが、英語と日本語では音声の周波数が違うそうです。

周波数が何かってことは、とりあえず気にしなくてもいいです。

とにかく、英語と日本語では周波数というものが違うので、日本人には英語の音が聞き取りにくいということです。

そこで、英語のオーディオを聞きまくっていると、英語の周波数に耳が慣れてきて、ある日突然、英語が聞き取れるようになる！ということだそうです。

しかし、英語の周波数に耳が慣れてきて英語が聞こえるようになったところで、それを言葉として理解できるようになるわけではないですよ。

あくまで、「聞こえなかった音が聞こえるようになる」ということであって、「知らない単語の意味が分かる」わけでもないし、「未知の言語を理解できるようになる」わけでもありません。

だから、英語を聞き流しているだけでは英語は身に付きません。

でも、毎日の英語の勉強をしっかりとしながら、  
通勤や通学の際に英語のオーディオを聞き流しているというのであれば、  
それなりに効果はあります。

なんといっても、「英語の周波数に耳が慣れてくる」のですから。

■ ちょっと休憩 . . .

## 3,980円相当のノウハウを無料プレゼント

戸田が書いた無料レポート

『【超簡単】一度覚えると忘れない！ラクして単語を身に付ける6つの方法』  
は、もうお読みいただけただでしょうか。

単語・熟語を苦勞せずに覚える方法を紹介していますので、  
まだの方は、下の URL から今すぐダウンロードしてお読みください。

<http://www.todahon-english.com/freeoffers/mastervocab2/>

このレポートの紹介キャンペーンにご協力くださった方に、

**3,980円**で販売予定のレポート

『年間**4,560円**の投資で英語ペラペラになる方法』  
を無料でプレゼントいたします。

2ステップで簡単に登録できます。紹介方法は、以下のページで確認してください。

<http://www.todahon-english.com/freeoffers/mastervocab2/shokai.html>

長年にわたる英語の学習経験と指導経験から知り得た、  
誰でも実践できて、誰にでも効果のある英語の習得方法を、  
年間たったの4,560円しか使わずに実践してしまう方法を全て公開します。

この方法を知れば数万円もする英語教材や数十万円もする英会話学校に  
お金を使わずに、英語を身に付けることができます。

このプレゼントの入手方法はとっても簡単です。コピペするだけなので3分でできます。

詳しい紹介方法は、以下のページで確認してください。

<http://www.todahon-english.com/freeoffers/mastervocab2/shokai.html>

## ■文法の勉強はムダか？

中学校や高校の英語の授業では、単語と文法を覚えるという学習方法がとられています。

戸田も、高校生のときには塾で文法を勉強し、単語帳を使って単語を暗記しまくりました。

しかし今は、「文法を勉強してもムダ」ということが広く言われています。

中学校や高校で文法を勉強しても英語が話せるようにならないことが理由です。

そして、文法を勉強するよりも、リスニング CD を聴いたり、外国人と話したりすることが効果的という考えです。

本当に文法を勉強することはムダなのでしょうか？

私の経験についてお話しします。

私は、23歳のときにニュージーランドにワーキングホリデーに行きました。クライストチャーチの地震が発生したすぐ近くの場所に住んでいました。

ワーキングホリデーのビザを持っていると、ニュージーランドに1年間滞在することが許可されて、その間に語学学校に行ったり、仕事をしたりすることができます。

それまでに英語の文法をずいぶん勉強し、単語もそうとう暗記していたので英語が話せるものと信じていました。

それは、実際には一度も英語を話したことなどなかったので、何の根拠もない自信でした。

しかし、実際にニュージーランドに到着し、現地の人と英語を話そうとしても、何も話せない状態でした。

文法と単語はかなり知っていましたが、一言も口から言葉が出てきませんでした。

話をするときには文法を考えながら話すなんてことはできないのです。

2つのことを同時に考えるなんて不可能ですよ。

話の内容と英語の文法を同時に考えるなんてことはムリです。

しかも、実際には相手の話を聞かなければならないので、相手の話を聞きながら、文法を考えながら、話をするというように3つのことを同時進行することになります。

普通の人間にはムリです。

また、「この表現は過去形かな、それとも現在完了かな」  
など、文法のルールばかりが気になって、何も言えなくなってしまっていたのです。

規則でがんじがらめで何もできない状態でした。

そして、私の知り合いの日本人で文法なんかぜんぜん勉強していない人は、  
間違いだらけの英語ながら、活発に英語でコミュニケーションをとっていました。

私の文法知識は足かせになるだけで役に立たないと苦しんだものです。

「こんなはずではなかったのに・・・」という悔しさでいっぱいでした。

そこで、一度、文法はぜんぶ頭から追い出して、デタラメ英語でもいいのでとにかく話  
してみることにしました。

変なプライドなど捨てて、とにかく話してみることにしたのです。

最初は単語しか口から出てきませんでした。

しかし、練習を重ねるにつれて、少しずつ英語を文章で話せるよう  
なってきたのです。

これに対して、文法をぜんぜん勉強していなかった知り合いの日本人はというと、



いつまでたっても単語を言うだけのデタラメ英語のままでした。

私の結論はこうです。

文法ばかり勉強して会話の練習をしなければ、文法ルールにしばられて何も言えなくなる。

しかし、いきなり会話の練習だけをして、英語の構造を把握していなければ、いつまでたってもデタラメ英語のままになってしまう。

受験生のように文法の問題集を解きまくるのは時間のムダです。

また、重箱の隅をつつくような、こまかい文法事項を暗記しても役に立ちません。

しかし、大人になってから英語を学んでいる方には、中学校の教科書に載っている文法はさらっと見直しておくことをお勧めします。

中学生のときには難しく思えた文法も、大人になってから見直すと意外に簡単に理解できるものですよ。

ちなみに、文法の勉強ばかりして、会話の練習をしなければ、初めて英会話をするときには頭の中が真っ白になって何も言えなくなってしまう。

そのような状態にならないようにするには、ちょっとしたコツがあります。

このコツを意識して英語を勉強していれば、外国人と英語で話をするときにも頭の中が真っ白になるようなことはなくなります。

詳しくは、『あなたの英語を「使えない知識」から「使える技術」へと進化させる方法』で紹介しています。

以下からダウンロードして読んでください。無料です。

<http://www.todahon-english.com/freeoffers/knowledgetoskill/index.html>

## ■発音が悪くても通じる英語を話す方法(No.1)

書店に行くと英語の発音練習用の教材がたくさん売られています。

「正しい発音を身に付けて、きれいな英語を話しましょう」  
ということです。

発音が悪いとカッコ悪いし、話を理解してもらえないという考えからでしょう。

しかし、自分の言っていることを理解してもらうために、  
発音より大事なことがあります。

英語を話すときに発音より大事なこと、

それはイントネーションです。

それも、文章全体のイントネーションがとても大事です。

いくら単語の発音がよくても、文章全体のイントネーションが悪いと  
理解してもらえません。

英語には、日本語にない発音があるため、大人になってから発音を  
完璧に身に付けるのは、とっても難しいし時間がかかります。

これに対して、イントネーションは、文章のどの部分を強く言うか  
ということなので、少し練習すると簡単に身に付きます。

発音を身に付けるのに必要な時間と労力を考えると、  
通訳にでもなるのでなければ、発音の練習は相手に理解してもらえるレベルまで  
練習したら十分です。

日本語なまりの英語でも通じます。

そして、イントネーションを練習したほうが効率的です。

## ■発音が悪くても通じる英語を話す方法(No.2)

今回は、英語で話をするときのイントネーションの重要性について話しました。

発音は大切だけれど、単語の発音より文全体のイントネーションのほうが大切ということ、イントネーションは練習すれば簡単に身に付くということです。

今回は、「そんなこと分かってるよ！」という反応が返ってきそうなポイントについて話します。

それは、「大きな声で話す」ということです。

英語で話すときは細かい発音よりも大きな声で話すことのほうが大切なのです。

でも、これを聞いた人の反応は、ほぼ100パーセント、

「ハハハハ・・・」

です。しかも、「やれやれ・・・」という顔を見せられます。

しかし、考えてみてください。

いくらすばらしい発音で話しても、声が小さければ聞き取ることができません。

また、自信がないと思われるので相手にされない可能性もあります。

逆に、大きな声で話していると、何か重要なことを言っているのに違いないと思われるので真剣に聞いてもらえます。

また、自信があるように見えるので信頼してもらえます。

外国に行ったことのある人ならご存じと思いますが、

外国人は非常に大きな声で話します。

間違ったことでも、どうでもいいことでも、とにかく大きな声で話します。

これに対して、日本人は小さな声でボソボソと話す傾向があります。  
小さな声で話していても誰にも聞いてもらえません。

英語で話をするときは、大きな声で話すことが重要なのです。

## ■発音が悪くても通じる英語を話す方法(No.3)

次は、発音が悪くても通じる英語を話す方法の3つ目についてお話します。

1つ目は、細かい発音よりイントネーションの方が大事ということについてお話ししました。

2つ目は、声の大きさが大切ということをお話ししました。

3つ目のポイントは、ビジネスなどで英語を使うときに非常に重要なことです。

もちろん、海外旅行などで買い物するときなどにも非常に重要なことです。

外国の取引先と英語で取引をした経験のある人なら、間違いなくこのポイントの重要性に賛成してくれます。

しかし、英語でビジネス取引などをしたことのない人にこの秘密のポイントについて話をすると、

「このおっさん、アホか……」

というような顔をされます(私は大阪に住んでいるので、こんな言い方です)。

その極めて重要なポイントについてお話します。

その極めて重要なポイントというのは、「態度が大きいこと」です。

どうですか、がっかりしましたか？

それとも、「そのとおり！」と思いましたか？

外国人と英語で話をするときは、自信のなさそうな態度を少しでも見せると負けです。

つまり、自信のなさそうな態度をすると、あなたは実力のない人間と見なされます。

「謙虚さ」は、日本人どうしなら理解されますが、外国人は、あなたのことを「謙虚な人」ではなく「自信のない人」と判断する可能性が高いのです。

大きな態度と大きな声で話していると、

「あなたの言っていることは重要なことに違いない」

と外国人が判断して、あなたの話を真剣に聞き、理解しようと努力してくれます。

自信のなさそうな態度で話をすると、あなたは

「自分の意見をはっきり言えない自信のない日本人」

と判断されて無視されます。

あるいは、「何かやましいことを隠そうとしている」と判断されるかもしれません。

コミュニケーションの90パーセント以上は、言葉以外のジェスチャーや表情などで行われると言われています。

英語の勉強をすることは大切ですが、堂々と自信を持って発言できるようにならなくては英語を活かすチャンスはないかもしれません。

## ■おわりに

「発音が悪くても通じる英語を話す 3 つの方法」は以上になります。

このレポートでは、英語を身に付けるうえで重要なポイントを説明しました。

なお、単語を覚えるのが苦手な人は、以下のレポートに紹介する覚え方をお勧めします。

『【超簡単】一度覚えると忘れない！ラクして単語を身に付ける6つの方法』

(<http://www.todahon-english.com/freeoffers/mastervocab2/>)

また、試験ではいい点数をとれるけど、英会話になると頭が真っ白になって何も話せなくなる人は、以下のレポートで紹介する方法で勉強することをお勧めします。

『あなたの英語を「使えない知識」から「使える技術」へと進化させる方法』

(<http://www.todahon-english.com/freeoffers/knowledgetoskill/index.html>)

なお、英語学習の詳しいノウハウについては、以下のメールマガジンで配信していますので、よろしければ、メールマガジンもご覧ください。

英語のまま英語を理解！ネイティブ回路の作り方

(<http://www.todahon-english.com/freebooks/vocab/>)

留学不要！！日本にいながら英語を身に付ける

(<http://todahon.com/studyinjapan.aspx>)

ここで紹介する効果的な方法で勉強することで、今までのような苦痛を感じることなく単語を覚えて英語を身に付けられるようになるはずですよ。

## ■ところで・・・戸田からお願い【重要】

この無料レポートをダウンロードするときに、もしあなたが **Yahoo メール** や **hotmail** などの**無料メール**を使って申し込みをされたなら、

あなたが普段使っている（プロバイダなどの）メールアドレスを登録していた

だけませんか？

無料メールを使っていると、今後、**英語学習に役に立つ貴重な情報があなたのメールボックスに届かなくなる可能性があります。**

なぜなら、Yahoo などの無料メールでは、迷惑メールが利用者に届かないようにするために、強力な迷惑メールフィルターを使っているからです。

この迷惑メールフィルターは、とても強力なので**迷惑メールでないメールまでブロックしてしまいます。**

しかも、迷惑メールボックスに届くまえにブロックしてしまって、迷惑メールボックスにすら届かないことがあります。

つまり、あなたにメールが送られてきたことすら、あなたは確認できないのです。

さらに、今メルマガが届いているから安心していても、ある日突然、メルマガが届かなくなる可能性もあります。

その理由は、Yahoo など無料メールを提供している会社が迷惑メールをブロックするためのプログラムを変更したら、今まで届いていたメールも届かなくなる可能性があるからです。

実際に、戸田のメルマガも、ある日突然、一部のアドレスに届かなくなってしまいました。

メールアドレスの登録・変更は簡単です。

新しく登録する場合（まだ、戸田のメルマガ『英語のままで英語を理解！ネイティブ回路の作り方』を一度も受け取っていない場合）は、以下のページで苗字とメールアドレスを入力するだけです。

=> <http://www.todahon-english.com/freebooks/vocab/>



また、すでに登録しているアドレスを別のアドレスに変更する場合（すでに戸田のメルマガ『英語のままで英語を理解！ネイティブ回路の作り方』を購読している場合）は、以下のページをご利用ください。

=> <http://www.todahon-english.com/freebooks/vocab/mailChange.html>

登録いただいたアドレスには、戸田が英語学習に役立つ有益な情報をお届けします。

**このアドレスを他の業者などに渡すようなことは絶対にありません。戸田が責任を持って管理いたします。**

同じメールアドレスが二重登録されることはありません。

また、戸田から情報を受け取りたくない場合には、メールに書かれているアドレスから簡単に解除できるのでご安心を！

■留学不要！！日本にいながら英語を身に付ける

(<http://todahon.com/studyinjapan.aspx>)

無料メールマガジン「留学不要！！日本にいながら英語を身に付ける」では、効率的に英語を身に付けるための実践的な方法を以下の分野に分けて紹介しています。

- ・読解
- ・作文
- ・会話
- ・聞き取り

今までいろんな教材や英会話スクールを試してもダメだったという方にも、きっと役に立つ内容に内容になっていますので、お楽しみください。

なお、メールマガジンがご不要の方は、メールマガジンに記載されている解除 URL をクリックすると簡単に配信を解除することができます。

ご安心ください。

無料メールマガジン「留学不要！！日本にいながら英語を身に付ける」を読むにはコチラ

<http://todahon.com/studyinjapan.aspx>

## ■ 著者について

戸田亮

(<http://www.todahon-english.com/profile/>)



戸田翻訳サービス代表

(<http://todahon.com/>)

関西外国語大学卒業。米国シアトルセントラルコミュニティカレッジ卒業。  
米国マイクロソフト社音声認識ソフト開発チームに所属。  
翻訳事務所経営。翻訳者。

メルマガ:

英語のままで英語を理解！ネイティブ回路の作り方

(<http://www.todahon-english.com/freebooks/vocab/>)

英語力を劇的に伸ばすには、英語を日本語に訳して解釈するのではなく、英語は英語のままで理解する必要があります。このメルマガでは、その方法を紹介します。

また誤訳か！誤訳されない日本語を書く方法

(<http://todahon.com/registermailmagazine.aspx>)

誤訳されない日本語・英語を作成するためのガイドラインを翻訳者の立場から紹介しています。

留学不要！！日本にいながら英語を身に付ける

(<http://todahon.com/studyinjapan.aspx>)

効率的に英語を身に付けるための実践的な方法を、読解、作文、会話、聞き取りの分野に分けて紹介しています。

ブログ:

### [【社会人の英語習得を支援】使える英語を短期間に身に付ける](http://ameblo.jp/todaa01/)

(<http://ameblo.jp/todaa01/>)

### [フィデリティー翻訳](http://blog.livedoor.jp/fidelity01/) (<http://blog.livedoor.jp/fidelity01/>)、

学校で勉強する英語文法だけではなく、原文の語順と原文作者の思考の流れを重視するフィデリティー翻訳技術を紹介しています。フィデリティー翻訳を使うと、原文に忠実に読みやすい文章を書くことができます。

### [誤訳のない日本語原文・英語原文を作成するためのガイドライン](http://blog.livedoor.jp/thonyakuservice/)

(<http://blog.livedoor.jp/thonyakuservice/>)

誤訳されない日本語原文・英語原文を作成するためのガイドラインを翻訳者の立場から紹介します。

### [大人のための英語学習法](http://space.geocities.jp/gikushakueigo/)

(<http://space.geocities.jp/gikushakueigo/>)

成人してから英語を勉強して身に付けた筆者が発見した英会話学校・英語教材のウソを暴露して、筆者が試行錯誤して見つけた効果的な勉強法を紹介します。

## ■お問い合わせ

本書の内容・戸田翻訳サービスに関するご質問・ご感想・お問い合わせは、以下の申し込みフォームからお願いします。

<http://www.todahon-english.com/contact/>

## ■ 免責事項

本レポートでは英語習得に役立つ情報アドバイスを提供していますが、本レポートで提供された情報によって起きた問題に関しては一切、当方に責任や義務は発生しません。読者が、ここでの情報や助言を参考に下した決断は、当然ですが、すべて各人の責任となります。